

上場会社名 清水建設株式会社  
コード番号 1803 URL <https://www.shimz.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 和幸  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 蜂屋 隆之  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

2024年7月30日  
上場取引所 東 名  
TEL 03-3561-1111

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	401,022	△9.1	1,769	△70.2	6,081	△44.1	2,408	△87.1
2024年3月期第1四半期	441,361	14.7	5,937	79.4	10,869	58.2	18,674	410.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △5,216百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 33,876百万円 (877.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	3.41	—
2024年3月期第1四半期	25.28	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,317,757	926,158	37.4
2024年3月期	2,538,769	948,059	35.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 867,851百万円 2024年3月期 888,539百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	13.50	—	6.50	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	11.50	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800,000	△10.2	41,000	—	41,000	—	40,000	133.0	56.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	743,676,313株	2024年3月期	743,676,313株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	41,487,048株	2024年3月期	29,349,941株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	706,300,128株	2024年3月期1Q	738,785,893株

※添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページに記載の「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び本日 (2024年7月30日) 公表の「決算説明資料」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、雇用・所得環境の改善の下、インバウンド需要の拡大等により景気の緩やかな回復が継続しましたが、引き続き、中国経済の先行き懸念等による海外景気の下振れや、金融資本市場の変動等の状況を注視していく必要があります。

建設業界においては、公共投資の底堅い推移と民間設備投資の持ち直しの動きが見られましたが、供給面では、建設資材・エネルギー価格の高止まりや労務費の上昇等による影響があり、厳しい経営環境が続きました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、完成工事高が減少したことから、前年同期に比べ9.1%減少し4,010億円となりました。

利益については、完成工事高の減少による完成工事総利益の減少や販売費及び一般管理費の増加などにより、営業利益は前年同期に比べ70.2%減少し17億円、経常利益は44.1%減少し60億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に保有株式の売却に伴う固定資産売却益を特別損益に計上した反動などにより、87.1%減少し24億円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、現金同等物（現金預金及び有価証券に含まれる譲渡性預金）や受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前期末に比べ2,210億円減少し2兆3,177億円となりました。

負債の部は、連結有利子負債や支払手形・工事未払金等の減少などにより、前期末に比べ1,991億円減少し1兆3,915億円となりました。

なお、連結有利子負債の残高は4,919億円となり、前期末に比べ1,112億円の減少となりました。

純資産の部は、自己株式の取得や保有株式の時価の下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少などにより、前期末に比べ219億円減少し9,261億円となりました。なお、自己資本比率は前期末に比べ2.4ポイント上昇し37.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当社グループを取り巻く景況感は概ね想定範囲内であることから、現時点では2024年5月13日に公表しました業績予想を修正しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	270,256	204,878
受取手形・完成工事未収入金等	903,841	724,196
有価証券	69,000	80,000
販売用不動産	12,881	6,431
未成工事支出金	42,980	46,954
開発事業支出金	29,015	31,142
その他の棚卸資産	4,061	3,954
その他	140,520	154,284
貸倒引当金	△1,877	△1,789
流動資産合計	1,470,680	1,250,052
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	258,923	259,408
土地	289,275	295,205
その他(純額)	90,383	89,275
有形固定資産合計	638,582	643,889
無形固定資産	22,215	21,868
投資その他の資産		
投資有価証券	373,014	363,393
その他	36,297	40,578
貸倒引当金	△2,021	△2,024
投資その他の資産合計	407,290	401,947
固定資産合計	1,068,089	1,067,705
資産合計	2,538,769	2,317,757
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	377,767	305,524
短期借入金	242,147	141,718
1年内返済予定のノンリコース借入金	30,954	18,643
1年内償還予定の社債	20,000	40,000
未成工事受入金	152,741	175,075
完成工事補償引当金	4,179	3,941
工事損失引当金	125,791	117,596
その他	234,813	200,848
流動負債合計	1,188,396	1,003,349
固定負債		
社債	125,000	105,000
長期借入金	131,890	131,632
ノンリコース借入金	53,196	54,908
退職給付に係る負債	38,748	39,409
その他	53,478	57,299
固定負債合計	402,313	388,249
負債合計	1,590,709	1,391,599

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	74,365	74,365
資本剰余金	43,586	43,586
利益剰余金	586,761	584,526
自己株式	△27,506	△38,173
株主資本合計	677,206	664,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,048	154,269
繰延ヘッジ損益	△178	△259
土地再評価差額金	24,746	24,746
為替換算調整勘定	5,855	8,240
退職給付に係る調整累計額	16,861	16,549
その他の包括利益累計額合計	211,332	203,546
非支配株主持分	59,520	58,307
純資産合計	948,059	926,158
負債純資産合計	2,538,769	2,317,757

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高		
完成工事高	404,394	348,664
開発事業等売上高	36,967	52,358
売上高合計	441,361	401,022
売上原価		
完成工事原価	378,327	325,806
開発事業等売上原価	32,417	45,809
売上原価合計	410,744	371,615
売上総利益		
完成工事総利益	26,067	22,858
開発事業等総利益	4,550	6,548
売上総利益合計	30,617	29,407
販売費及び一般管理費	24,680	27,637
営業利益	5,937	1,769
営業外収益		
受取利息	585	1,108
受取配当金	2,591	3,086
為替差益	3,176	1,327
その他	390	699
営業外収益合計	6,744	6,222
営業外費用		
支払利息	1,286	1,416
その他	525	494
営業外費用合計	1,812	1,911
経常利益	10,869	6,081
特別利益		
固定資産売却益	18,483	322
特別利益合計	18,483	322
特別損失		
固定資産売却損	1	3
投資有価証券評価損	5	7
特別損失合計	6	10
税金等調整前四半期純利益	29,346	6,392
法人税等	10,457	3,881
四半期純利益	18,888	2,511
非支配株主に帰属する四半期純利益	214	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,674	2,408

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	18,888	2,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,430	△9,784
繰延ヘッジ損益	△56	△80
為替換算調整勘定	589	2,399
退職給付に係る調整額	14	△309
持分法適用会社に対する持分相当額	9	48
その他の包括利益合計	14,987	△7,727
四半期包括利益	33,876	△5,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,549	△5,377
非支配株主に係る四半期包括利益	326	161



**(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項**

(会計方針の変更に関する注記)

法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の適用は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の適用が前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、原則として、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの変更等に関する事項

前第4四半期連結会計期間から、従来「その他」に含めていた「道路舗装事業」の量的な重要性が増したため、新たな報告セグメントとして区分しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分により作成したものを記載しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	当社建設 事業	当社投資開発 事業	道路舗装 事業	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	345,820	7,323	30,360	57,856	441,361	—	441,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△4,051	32	4,935	25,629	26,546	△26,546	—
計	341,769	7,356	35,296	83,485	467,908	△26,546	441,361
セグメント利益 又は損失(△)(注1)	2,302	2,188	974	△99	5,366	571	5,937

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。なお、報告セグメントの利益又は損失(△)には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでおりません。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業、LCV事業及び子会社（日本道路株式会社を除く）が営んでいる各種事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額571百万円は、セグメント間取引消去等であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	当社建設 事業	当社投資開発 事業	道路舗装 事業	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	283,177	8,894	31,142	77,808	401,022	—	401,022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△1,738	43	3,354	23,217	24,877	△24,877	—
計	281,438	8,938	34,497	101,025	425,900	△24,877	401,022
セグメント利益 又は損失(△)(注1)	△3,229	2,009	266	2,386	1,432	337	1,769

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。なお、報告セグメントの利益又は損失(△)には、引当金の繰入額及び取崩額を含んでおりません。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社が営んでいるエンジニアリング事業、LCV事業及び子会社（日本道路株式会社を除く）が営んでいる各種事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額337百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月8日開催の取締役会において、当社普通株式13,000,000株、取得価額の総額10,000百万円を上限とした自己株式の取得を決議し、当第1四半期連結累計期間に当社普通株式5,005,800株を4,518百万円で取得しました。

また、2024年5月13日開催の取締役会において、当社普通株式13,000,000株、取得価額の総額10,000百万円を上限とした自己株式の取得を決議し、当第1四半期連結累計期間に当社普通株式7,130,900株を6,148百万円で取得しました。

当該自己株式の取得等により、当第1四半期連結累計期間において「自己株式」が10,667百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の「自己株式」は38,173百万円となりました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	6,911百万円	7,963百万円

以 上